



《校訓》金剛石の光を発揮し まわりを照らせ

六中だより

平成30年3月23日

第26号

文責

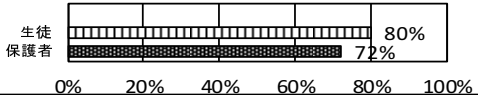
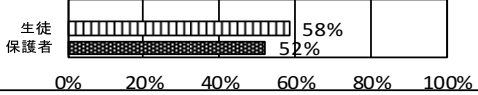
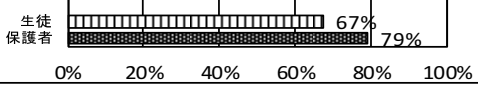
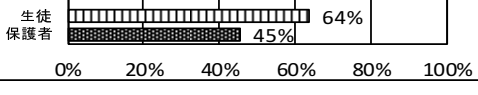
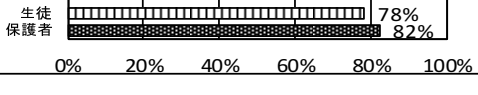
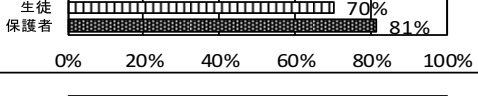
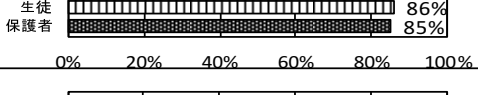
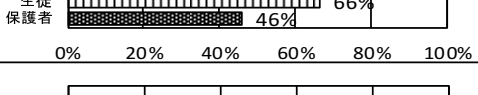
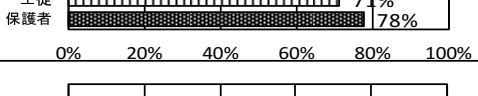
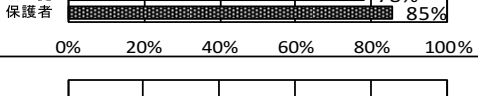
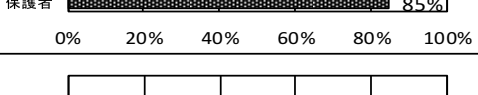
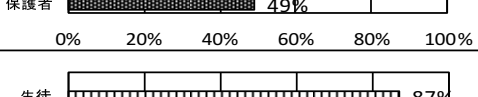
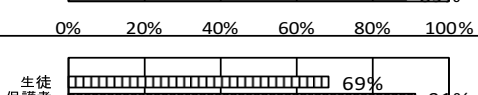
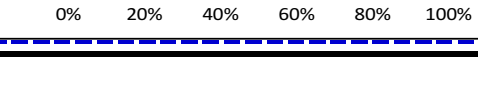
八代市立第六中学校

校長 杉田 明

学校教育目標：夢や目標に向かって、心磨き・体磨きを土台とし、自ら考え、学ぶ生徒の育成
スローガン：「キラッと輝く六中 ①一生懸命がかっこいい ②継続は力なり」

平成29年度 学 校 評 価（教育アンケート結果から）

八代市立第六中学校

確 かな 学 力 の 育 成	1 学習態度(学習規律)	生徒 あなたは、授業のきまりを守り、授業に一生懸命、まじめに取り組んでいる。	保護者 子どもは、授業のきまりを守り、授業に一生懸命、まじめに取り組んでいる。	
	2 家庭学習	生徒 あなたは、宿題や授業の予習・復習など家庭学習を行っている。	保護者 子どもは、宿題や授業の予習・復習など家庭学習を行っている。	
	3 学習指導	生徒 先生たちは、分かりやすい授業を工夫してくれる。	保護者 先生は分かりやすい授業を工夫している。	
	4 学習の理解	生徒 あなたは、毎時間の授業の内容を理解している。	保護者 子どもは、授業の内容がよく分かっている。	
豊 か な 心 の 育 成	5 道徳教育	生徒 先生たちは、思いやり、感謝の心などが身に付くように道徳の授業をしてくれる。	保護者 先生は、道徳教育(思いやり、感謝の心など)の充実に努めている。	
	6 人権教育	生徒 先生たちは、いじめや差別のない学校・学級づくりに努力してくれる。	保護者 先生は、いじめや差別のない学校・学級づくりに努力している。	
	7 生徒指導(規範意識)	生徒 あなたは、学校・社会の規則やマナーを守っている。	保護者 子どもは、学校・社会の規則やマナーを守っている。	
	8 生徒指導(情報端末使用)	生徒 あなたは、ゲームやLine・メールなど、時間や約束を守って使っている。	保護者 子どもは、ゲームやLine・メールなど、時間や約束を守って使っている。	
	9 生徒指導(生徒対応)	生徒 先生たちは、生徒の悩みや相談に親身になって応じ、一人一人を大切に教育を行っている。	保護者 先生は、生徒の悩みや相談に親身になって応じ、一人一人を大切に教育を行っている。	
	10 生徒指導(不登校・問題行動対応)	生徒 先生たちは、不登校や問題行動等が発生した場合、保護者と連携して対応してくれる。	保護者 先生は、不登校や問題行動等が発生した場合、家庭と連携して対応している。	
	11 キャリア教育(職業観等の育成)	生徒 先生たちは、職場訪問、職場体験などを通して、職業や勤労について教えてくれる。	保護者 先生は、職場訪問、職場体験などを通して、職業観・勤労観を育てる指導を行っている。	
	12 キャリア教育(勤労意欲)	生徒 あなたは、家庭で掃除や手伝いなどを行っている。	保護者 子どもは、家庭で掃除や手伝いなどを行っている。	
力 健 の 康 育 と 成 体	13 部活動	生徒 あなたは、熱心に部活動に参加し頑張っている。	保護者 子どもは、熱心に部活動に参加し頑張っている。	
	14 交通安全	生徒 あなたは、交通ルールを正しく守り、自転車や徒歩で登下校している。	保護者 子どもは、交通ルールを正しく守り、自転車や徒歩で登下校している。	

健康と体力の育成	15 基本的生活習慣の定着		生徒	あなたは、「起床」「就寝」「学習」の時刻を決め、規則正しい生活を送っている。	生徒	75%	
	保護者	子どもは、「起床」「就寝」「学習」の時刻を決め、規則正しい生活を送っている。	保護者	57%			
	16 健康・安全		生徒	学校では、健康づくりや安全な行動の仕方について教えてくれる。	生徒	89%	
	保護者	学校は、健康づくりや安全な行動の仕方について指導を行っている。	保護者	89%			
	17 食育(朝食摂取)		生徒	あなたは、朝食をきちんと食べている。	生徒	74%	
	保護者	子どもは、朝食をきちんと食べている。	保護者	96%			
	18 食育(偏食状況)		生徒	あなたは、食事を好き嫌いなく残さず食べている。	生徒	79%	
	保護者	子どもは、食事を好き嫌いなく残さず食べている。	保護者	85%			
	教育環境の整備	19 あいさつ		生徒	あなたは、先生や同級生、地域の人に自分から進んであいさつをしている。	生徒	74%
		保護者	子どもは、先生や同級生、地域の人に進んであいさつをしている。	保護者	80%		
20 掃除		生徒	あなたは、学校の敷地、校舎内外がきれいになるよう無言で掃除をしている。	生徒	78%		
保護者		学校の敷地、校舎内外はきれいに整備・清掃されている。	保護者	96%			
21 3つのそろえる		生徒	あなたは、「くつ並べ」、「スリッパ並べ」、「自転車並べ」を行っている。	生徒	70%		
保護者		子どもは、「くつ並べ」、「スリッパ並べ」、「自転車並べ」を行っている。	保護者	77%			
22 情報の公開・発信		生徒	先生たちは、学校・学年・学級だよりなどを発行してくれる。	生徒	88%		
保護者		先生は、学校・学年・学級だより等を発行している。	保護者	94%			
備		23 家庭・地域との連携		生徒	学校では、保護者や地域の人達と協力しながら教育活動が進められている。	生徒	88%
		保護者	学校は、家庭・地域と連携・協力しながら教育活動を進めている。	保護者	90%		
	24 小中連携		生徒	学校では、小学校と連携しながら様々な教育活動が行われている。	生徒	70%	
	保護者	学校は、小学校と連携しながら教育活動を進めている。	保護者	84%			

●課題 と ○次年度の取組	
確かな学力の育成	
●「学習態度」において私語、居眠り、姿勢等で注意を受ける生徒が見られる。	○学習意欲の喚起、学習規律の徹底
●「家庭学習」で宿題や予習・復習ができていない生徒が約半数いる。ゲームや携帯端末使用による学習時間の不足が考えられる。	○中学生としての自覚の育成
●教職員は「分かりやすい授業」になるよう心掛ける必要がある。	○家庭と連携した家庭学習の時間確保
●授業内容が理解できていない生徒が多い。	○家庭におけるゲーム等の時間制限
	○ICTを活用した授業 ○教材研究・授業展開の工夫
	○個別指導、補充学習の推進
豊かな心の育成	
●いじめや差別のない学校・学級づくりでは、3割の生徒ができていないと回答している。	○「思いやりの心」「感謝の心」を育てる学校・学級経営の推進
●学校の規則を守るという点では数値が高くなっているが、時間、服装、授業など様々なきまりが守れない生徒が見られる。	○規則、ルール、マナーを守る生徒の育成
●ゲーム、情報端末など時間や約束を守って使用していない生徒が約4割いる。	○家庭におけるルールづくり、ペナルティの設定
●家庭における手伝いをしている生徒が6割ほどである。	○掃除、血洗い、くつ並べ、新聞取りなど仕事の割り振り・継続 (家族の一員としての自覚を育成)
健康と体力の育成	
●車ではなく、自転車や徒歩により通学している生徒が7割である。	○体力・忍耐力の育成、自立(人に依存しない)した生徒の育成
●基本的生活習慣が定着については、保護者が低い数値となっている。	○起床、就寝、学習の時刻の決定・実施、保護者の協力
教育環境の整備	
●学校の様子では、自分から進んで、聞こえる声で、あいさつできる生徒が少ない。	○あいさつ運動の実施、家庭でのあいさつ励行
●無言清掃に取り組んでいるが、まだ unnecessary 私語をしている生徒が見られる。	○無言清掃の継続的な取組
●「3つのそろえる」(くつ、スリッパ、自転車)が主体的にできていない生徒が見られる。	○自分から「3つのそろえる」を意識してできる生徒の育成

3月15日(木)に学校運営協議会委員による学校関係者評価委員会を行いました。徳田会長はじめ6人の委員に集まっていただき、教育活動その他の学校運営の状況について、保護者、生徒のアンケート結果をもとに話し合いを持ちました。上記のとおり本校の課題と次年度に向けた取組について有意義な話し合いができました。保護者の皆様にも六中がより良い学校になるよう次年度も御協力・御支援よろしくお願いたします。

